

第1はなの里 事業計画

■ 特別養護老人ホーム（50床） ■

基本方針	<p>1. 入居者が笑顔で暮らせる生活を支援します。</p> <p>2. 施設内外の研修や資格取得の推進によって職員の資質向上を図り、入居者ならびに家族の安心につながるサービス提供に努めます。</p>
運営の目標	<p>1. 運営基盤の強化と健全経営を推進することにより、将来にわたり持続可能な施設運営を目指します。</p> <p>2. 現状算定の各種加算が可能な職員体制を維持し、利用者ニーズに対応するとともに効率的なサービス提供を目指します。</p> <p>3. 的確な人員配置と効率的な業務遂行により、働きやすい職場環境を構築し、職場定着を図ります。</p>
年間行事予定	<p><u>施設全体行事</u> デイルーム等を活用し、季節や風習に因んだ行事に取り組みます。また、定期的に季節に応じた行事食を提供します。 夏祭り納涼盆踊り大会、敬老祝賀会、クリスマス＆年忘れ会、新年祝賀会</p> <p><u>フロア行事</u> 全体行事以外にも、フロアごとで季節の行事に取り組みます。 お花見、春の遠足、七夕祭り、秋の遠足、運動会、節分、ひな祭り</p> <p><u>その他行事</u> 音楽療法、お誕生会、保育・幼稚園児来訪、ボランティアによる演芸等</p>
実習生受入予定	<p>社会福祉法人、福祉施設にとって、福祉人材の育成も社会的使命と考え、その設備や実習指導資格者、職員等の機能を活用し、各種養成機関等の要請に応じ実習生の受け入れを継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護員養成実習 ・介護福祉士養成実習 ・社会福祉士養成実習 ・教員免許に係る介護現場実習 ・職場体験学習
職員研修	<p>1. 対人援助に関する研修を中心に、職員の資質向上を目的とする外部研修への参加を推進します。</p> <p>2. サービスの質の向上を目指し、法人全体研修ならびに施設内研修に取り組みます。</p> <p>3. 施設内研修として、接遇やケアを中心とした新人研修をはじめ、専門性の向上を目指す階層別研修に取り組みます。</p> <p>4. 資格取得に向けた啓発や助言、指導、勤務調整等により、職員の資格取得を支援します。</p>

■ ショートステイ（20床） ■

基本方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅生活を支える介護サービスとして、安全な環境の下、利用者の生活習慣に沿ったケアを実施し、快適に楽しく利用いただける雰囲気づくりを目指します。 2. 家族との連携を大切にし、家族の介護負担軽減や家族不在時の介護の肩代わり等、家族の生活も支援しながら利用者本人のニーズに沿ったサービスを提供します。 3. 施設内外の研修や資格取得の推進によって知識・技術等の専門性向上を目指し、常に質の高いサービス提供に努めます。
運営の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅等で生活されている要介護等状態の方に、介護保険法で定める（介護予防）短期入所生活介護サービスを提供し、心身機能の自立と日常生活の自律を支援します。 2. 余暇活動の充実、季節感が味わえる行事等への参加など活動的に過ごしていただき、精神面・身体面での機能維持を目的とした支援を行ないます。 3. 家族・関係機関との連携を図り、安心して在宅生活が送れるよう関わらせていただきます。 4. 運営基盤の強化と健全経営を推進します。 5. ショートステイ稼働率の目標を96%とし、特養入院・退所枠を含む稼働率の目標は毎月91%以上（平成28年2月末実績稼働率 89.9%）とします。
年間行事予定	特養との一体事業所につき特養行事に準じる
職員研修	特養との一体配置につき特養に同じ

■ 老人デイサービス（40名） ■

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 通所介護サービスを通して、利用者の心身機能の維持、生活の質の向上、認知症の予防、ならびに家族の介護負担の軽減を図ります。 ◎ 利用者に在宅生活を維持・継続していただくため、介護支援専門員と連携して、利用者や家族の思いを大切にした支援を行います。
運営の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者の自主性を尊重しながら、一人ひとりに合った支援を行うことにより、信頼と安心のできるサービスの提供に努めます。機能訓練や脳のトレーニングを推進して介護度の重度化を抑えながら認知症ケアの充実を図ります。 2. 一ヶ月当たりの利用者数 750 人を目指します。また、要支援者の「総合事業」への移行を踏まえ、利用者の構成を要介護者中心へとシフトし、健全な運営を維持継続できる体制づくりに取り組みます。 3. 中重度者ケア体制加算の算定が可能な体制づくりにつなげ、効率的なサービス提供の体制構築を目指します。 4. 各居宅介護支援事業所と連携を行い、利用者やご家族のニーズを充分に踏まえたサービスの提供を目指すとともに、新規利用者の受け入れを図ります。 5. 的確な人員配置と効率的な業務遂行により、働きやすい職場環境を整備し、職場定着を図ります。
年間行事予定	<p><u>施設全体行事</u> デイルームを活用して季節や風習に因んだ行事に取り組み、時には行事に際して地域のボランティアに協力を要請して交流を図ります。また、定期的に季節に応じた行事食を提供します。</p> <p>【夏祭り納涼盆踊り大会、敬老祝賀会、クリスマス＆年忘れ会、新年祝賀会】</p> <p><u>デイサービス行事</u> 利用者に、季節を感じながら交流を図っていただく機会を提供します。</p> <p>【お花見、夏祭り、郊外見学、運動会、クリスマス会、尺八演奏、民謡】</p>
実習生受入予定	<p>各種養成機関等の要請に応じ実習生の受け入れを継続します。</p> <p>・介護員養成実習　・社会福祉士養成実習　・職場体験学習</p>
職員研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の資質向上を目的とした外部研修等への参加を推進します。また、職員の資格取得を支援するため、啓発や助言、指導、勤務調整等を行います。 2. 法人全体研修ならびに接遇やケアを中心とした新人研修をはじめ専門性の向上を図る階層別研修などの施設内研修に積極的に参加し、サービスの質の向上を目指します。 3. ケア会議などをを利用して研修受講者が研修内容を伝達し、職員間の情報や意識の共有を図るとともにサービスの質や職場環境の改善向上につなげます。デイサービス特有の送迎に関する研修を定期的に実施し、運転ならびに添乗に関する知識・技術・倫理の向上を図ります。

■ 居宅介護支援事業所 ■

基本方針	利用者・家族の方々や地域の人々に信頼され期待される、社会的評価の高い事業所となることを方針とします。
運営の目標	<p>要介護状態となった利用者の方々及び、名張市地域包括支援センターの委託を受け、要支援状態となった利用者の方々の心身の状態や環境に応じた、適切な介護サービスの提供が確保されるよう支援します。</p> <p>介護や支援が必要な状態になった利用者の方々が、可能な限り自立して自宅で生活できるために、適切な介護保険サービスが提供されるよう配慮し、専門性に基づいた事業運営を行ないます。</p> <p>特定事業所加算取得事業所として積極的に支援困難ケースを受け入れるため、常に名張市地域包括支援センターとの連携を図っていきます。</p> <p>また、「特定事業所加算（II）400 単位」の算定基準を満たす体制の維持継続を図りながら、介護支援専門員の増員により人員を確保することで、重度の受け入れを行い、「特定事業所加算（I）500 単位」の算定基準が満たせる体制が確保できることを目指とします。</p>
年間行事予定	<p>地域との関係を深めるため以下の行事を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 名張市委託事業によるみんなの介護教室を開催 ② 各地域の高齢者学級に積極的に参加していく ③ 施設全体行事への協力、参加
職員研修	<p>利用者に関する情報、サービス提供に当たっての留意事項の伝達等を目的とした会議を概ね週1回以上開催し、質の高いサービス提供に努めます。</p> <p>その他以下の研修に参加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 介護支援専門員現任研修、介護支援専門員更新研修 ② 平成28年度主任介護支援専門員研修 ③ 名張市地域包括支援センター主催の介護支援専門員研修 ④ 名張市高齢・障害支援室主催の事業所連絡会会議・研修 ⑤ 名張市在宅医療支援センター主催の多職種連携研修 ⑥ 主任介護支援専門員会議・研修 ⑦ 三重県、県社協等主催の各種研修会 ⑧ 施設内研修 ⑨ その他介護支援専門員の資質向上に資する研修 ⑩ 法人内での事例検討会を主催、法人内事業所全体の資質の向上を目指す。

■ ケアハウス（20名） ■

基本方針	<p>高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、利用者の自主性を尊重して入居者が明るく心豊かな生活ができるよう相談・助言等の援助、食事の提供、入浴設備の提供、疾病、災害等緊急時の対応、居宅サービスへの協力、余暇活動の支援等、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう万全を期します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入居者が健康で活動的な生活が営まれるよう支援を行います。 2. 入居者間の秩序の維持や円満な関係が築ける環境を構築します。 3. 経費の無駄を省き、効率的な執行を心がけ安定した運営をします。 4. まちの保健室、居宅介護支援事業所等と連絡を密にして、予備居室の活用を図り、可能な限り空室をなくします。
運営の目標	<p>人・自然・文化を基調に</p> <p>ア 個人のやる気を起こす イ 繼続できる仕組み作り ウ 実践できる環境の整備を行い 協調・思いやりを持ち、信頼関係を深め、 『互いに感謝の気持ちがかもし出せる』施設づくりを目指します。</p>
年間行事予定	<p><u>継続事業</u></p> <p>買い物ツアー・音楽療法・散歩・体操・福祉園芸・生け花 温泉・落語・演劇鑑賞 「名張の湯」を利用することにより、温泉入浴を兼ねて落語、演劇鑑賞の場を提供することで、楽しい日常生活の支援ができる。 趣味・趣向の場の提供 オセロゲーム・折り紙・手芸等を通じて入居者間の親睦を図る。</p> <p><u>月別行事</u></p> <p>季節（春・秋）の郊外ドライブ・食事ツアー（名張の郷土食・グルメめぐり）・健康診断・避難訓練 お茶会・親睦パーティー・家族との交流会</p> <p><u>自治会（ひまわり会）事業</u></p> <p>定例会・入居者歓迎会、送別会・お誕生会・昼食会</p> <p>環境美化活動・・・共用部分の清掃を月1回実施することにより、美化意識・協調性の向上を図る。</p>
職員研修	<ol style="list-style-type: none"> ① 三重県、県社協、老施協主催の各種研修会に参加又は受講 ② 施設内研修、その他、各職種の資質向上に関する研修 ③ 他職種職員との情報交換の実施等